

高齢者虐待を防止するため、 今、自分たちができることは!

入場無料

■主催/高齢者虐待防止四国共同研究会(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

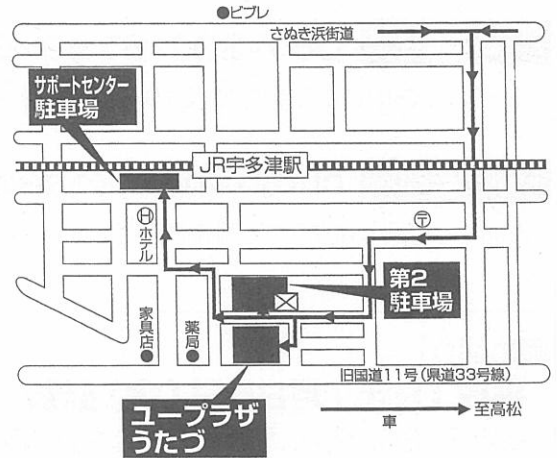
■後援(予定)/NHK徳島放送局、NHK高松放送局、NHK松山放送局、NHK高知放送局、徳島新聞社、四国新聞社、愛媛新聞社、高知新聞社、四国放送、瀬戸内海放送、西日本放送、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、テレビ愛媛、南海放送、高知さんさんテレビ、高知放送、KUTVテレビ高知

日時 平成19年 2月6日(火)
12:30~16:20(11:30開場)

場所 ユープラザうたづ
香川県綾歌郡宇多津町浜六番丁88番地
JR宇多津駅より徒歩5分

※当日、駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。

定員 600名 参加者募集



基調講演 「高齢者虐待防止法の概要及び施行上の留意点」



たたら としお
多々良 紀夫 氏(淑徳大学 総合福祉学部・大学院総合福祉研究科 教授)

【プロフィール】

関西学院大学文学部卒業。米国ワシントン大学社会事業学大学院 修士号、米国プリン・マーカレッジ社会事業学・社会調査学大学院 博士号。全米高齢者虐待問題研究所の所長、国際社会福祉協議会米国委員会の会長等を歴任するとともに、50以上の研究報告書を連邦政府や州政府に提出して、政策に影響を与えた。1998年4月より活動拠点を日本に移し、淑徳大学及び同大学大学院の教授となる。2003年6月には、厚生労働省の高齢者虐待調査企画委員会の座長に任命され、日本初の高齢者虐待全国実態調査に関わった。

報告 「施設等における高齢者の尊厳を支えるケアの確立のための実態調査」について

報告者 松原 佳代子(香川県健康福祉部長寿社会対策課 副主任)

パネルディスカッション 「高齢者虐待を防止するための取り組み」

コーディネーター

山本 克司氏(聖カタリナ大学 社会福祉学部 助教授)

パネリスト

河野裕美子氏(介護老人保健施設健祥会ウエル 作業療法士)

岡崎恵美子氏((財)香川県老人クラブ連合会 業務課長)

山地 義之氏(愛媛県新居浜市介護福祉課 主幹)

岡崎 千恵氏(高知県仁淀川町地域包括支援センター 係長)



開催趣旨 「高齢者虐待を防止するための取り組み」

高齢者虐待を防止し、高齢者が尊厳をもって暮らせる社会を築いていくためには、一人ひとりが高齢者虐待を身近な問題として認識し、その防止策や解決について理解を深めていくことが重要です。

平成18年4月から、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されるとともに、地域の高齢者の総合相談支援や権利擁護を担う地域包括支援センターが稼働し始めました。

高齢者虐待を防止し、養護者を支援していくため、地域において、どのような取り組みが必要か、行政、関係機関、養介護施設、地域住民などに求められる、それぞれの役割を考えます。